

峰崎 泰昌 氏

就農7年目

【就農のきっかけ】

江田島市の非農家出身。大学在学中に世界の食料問題を学び、「食」の大切さを知り、食料を作ることに興味を持った。卒業後、青年海外協力隊として西アフリカに行き、帰国後、就職したが、自分自身と向き合う中、「農業をやりたい」と就農を決意。

【課題と解決】

収量を増やすため、統合環境制御装置を導入。

農業は収益を上げることが難しいため、経営分析を行い、作業効率を上げている。栽培技術は先輩農家、経営分析は県、肥料等はJAに相談している。

【今後の経営方針】

将来は面積を増やし、法人化や年間雇用を目指す。そのため、正社員に教える作業マニュアル等が必要。



峰崎 泰昌（みねさき やすまさ）さん

【経営状況】

- ◆ 就農：平成28年7月
- ◆ 経営面積：18a（キュウリ）
- ◆ 雇用人員：アルバイト3～4人
- ◆ 販路：JA

就農を考えている人への一言

農業は安易によい仕事とは言えないが、努力次第のところがある。資材や燃油高騰等厳しい状況であるが、若い農家が増えてほしい。



成長したきゅうり



ほ場風景